

人吉高校定時図書室 だより

人吉高等学校定時制 図書室

令和3年9月24日(金) No.6



9月
September



田んぼの畝に真っ赤な彼岸花が咲いています。残暑厳しい毎日ですが、色づいた稲の脇の彼岸花を見ると、「秋来ぬ」と思ってしまいました。みなさんの周りにもいろんな「秋来ぬ」があるのでは・・・

人定では、夏休み明けの8月24日(火)～8月31日(火)の1週間、第1回校内読書週間を実施しました。SHRの時間に、1日目は25分間、2日目からは10分間という短い時間でしたが、全員が私語を発することなく、時間一杯読書に取り組んでいました。後日読書週間についてアンケート調査を実施したところ、16名/19名の回答がありました。ご協力ありがとうございました。

アンケート結果

Q1 読書習慣があるかないか	ある	9名(56%)	ない	7名(44%)
Q2 読書は好きか嫌いか	好き	12名(75%)	嫌い	4名(25%)
Q3 1年前と比べ読書量は増えたか	増えた	6名(38%)	変わらない	10名(62%)
Q4 学校の読書週間について	あったほうが良い	13名(82%)	ないほうが良い	3名(18%)

*あったほうが良い理由

- ・読書週間を機会にまた本を読もうと思うから。
- ・普段本を読むことがないから。
- ・高校生になって読書をする時間がほとんど無く、ずっと読みたいと思っていて、読書週間でゆっくり本を読むことができるから。

*ないほうが良い理由

- ・教科の準備時間(提出物等)を増やしたいから。
- ・自分の好きな時に読みたいから。
- ・本を読むと眠くなるから。



アンケートの結果から、大半の生徒が本を読む時間を設定することを喜んでいきます。

本を読む意味は人それぞれですが、「読書の効果」を意識しながら読むことは大切だと思います。先月号でも述べましたが、**様々な種類の本に触れ合う中で、自分を表現し相手のことを理解する言語能力を養うことができます。**読書とは、より良く生きる方法を身につけることなのです。

新しい本の紹介(今年度3回目)

- ・竜とそばかすの姫
- ・余命3000文字
- ・ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
- ・スマホ脳
- ・青空と逃げる
- ・ごちそうは残業のあとで
- ・りなていの一週間3500円献立 1・2
- ・老いの福袋あっぱれ! ころばぬ先の知恵88
- ・カラスのいいぶん
- ・護られなかった者たちへ
- ・1%の努力
- ・そして、バトンは渡された
- ・わたしの幸せな結婚 1～5
- ・なぜとき遺跡発掘部 1～3
- ・未来のミライ
- ・東京オリンピック熱闘の記憶



新刊コーナーの本が
みなさんが借りて少しく
なってます。